



今回、施行元のサニックスさんから、PPAモデル設置事例として、紹介されました。ご覧下さい！

内容はこちら



お客様の声  
その①

まず、太陽光発電から  
経費削減・循環社会実現へ  
再エネを導入していきたい！

PPAモデルの太陽光発電導入・事例No.1

2030年までCO<sub>2</sub>半減とSDGs実現！

美野里デリカ株式会社 様 本社工場（茨城県小美玉市）

2030年までの目標があり、目標達成の  
課題から、導入を検討していました！



お客様が安心して食べられる、衛生食品は当然として、さらには環境負荷の少ないエネルギーを通して、SDGsを実現し、循環社会を作りたいとの思いから導入を考えていたといっちゃったとのこと。

Q PPA導入のきっかけは？

自己投資をして自家消費型太陽光発電システムを設置した方が、経費削減効果やBCP対策などの利点があるのが事実です。しかし、太陽光発電システムは電気施設であることから、長期的なメンテナンスを行う必要もあり、分からないことも多い部分が難点でした。

PPAモデルの場合はそのようなメンテナンスも全てPPA業者が行うため、安心して導入できる魅力が大きかったです。20年という長期的な設置を考慮し、導入前には屋根の補修工事もしました。電気代は去年に比べて1.5倍にもなっており、電気代削減・二酸化炭素削減は急務として、気になっていました。

Q 企業の環境対策は？

経費削減と循環社会実現が私たちの掲げる目標です。PPAモデルの太陽光発電導入以外にも、発生する原素材のクズなどを再利用するよう、バイオ燃料業者との関係構築を検討しています。また、従業員の環境に対する意識も高められる方法として太陽光発電システムの導入はいい選択だと思います。環境に対して意識を持つことが、企業への利益につながる時代ですから。



上記はお客様の感想であり、太陽光発電に関する各製品の事実として保証するものではありません。

PPAモデル設置事例

次世代へ快適な環境を  
SANIX

お客様の声  
その②

エコアクション21にも参加  
茨城県の省エネ診断も実施  
企業としての意識を高く持ちたい！

PPAモデルの太陽光発電導入・事例No.1

再エネで作った食品で  
お客様の食卓を彩りたい！



PPAモデル設置事例

Q なぜ太陽光発電を？

私たちは食品加工事業を展開しており、コンビニへ納品しています。その中、商品を納品しているコンビニが環境対策を強化しており、取引業者に対してSDGsへの取り組みを指導している事より、興味が高まりました。

そのような経緯から我々も2030年までにCO<sub>2</sub>半減を目標とし、達成に向けて日々、力を注いでいます。社内の施設の照明をLED照明に変更する工事も行いました。省エネ対策と電気代削減を行い、今回の太陽光発電システム導入による二酸化炭素削減も計画していました。太陽光発電は日々の発電から電気代削減が可能である点が大きな魅力の一つで、日射量のいい時期のデマンド値削減も期待しています。



サンニクスは全業用ドローンを26台運用しています。カッコいい空撮はお手の物です！

実際の施工風景



今回の太陽光発電システム設置工事の際に使用した太陽光パネルはクレーンによって、屋根に運ばれました。244 kWh発電出力なので、今後の活躍が期待です！



サンニクスでは使用する太陽光パネルを自社工場で生産しています。メーカーとしての込みを持ち、有利なコストはもちろん、新しい製品開発にも力を入れています。



サンニクスでは技術力向上に大きく興味を持ち、専門エンジニアの育成に力を入れています。あらゆるニーズに答えられ、均一な工事品質を保つためです。



◆発電システム設備情報

物件名	荏野甲デリカ株式会社	
設置場所	茨城県小美玉市納場6 1 7-1	
パネル容量	244.2	kW
設置面積	約1,247	m <sup>2</sup>
年間自家消費量	約246,509	kWh
年間CO <sub>2</sub> 削減量	約106,985	kg-CO <sub>2</sub> /kW11

※CO<sub>2</sub>削減量は2020年度(2020.1.221以前)単所電力CO<sub>2</sub>排出係数(0.434kg-CO<sub>2</sub>/kWh)で算出  
※年間自家消費量は2020年度CO<sub>2</sub>削減量は設置3年間の予測値です。

上記はお客様の感想であり、太陽光発電に関する直接的事実として保証するものではありません。